

国内初

官民連携アフォーダブル住宅供給促進ファンド

○ 昨年選定した4つの運営事業者候補全てを
運営事業者として正式に決定

ファンド規模

200億円以上（都の出資額100億円）

ファンド期間

10年（3事業者）、15年（1事業者）

※ 期間延長の可能性あり

供給戸数（見込）

350戸程度（当初想定から+50戸）

運営事業者ごとのファンドの概要

運営事業者名	主な投資対象	ファンド規模(想定)	都出資額	ファンド期間(※)	家賃水準(市場対比)	供給戸数(見込)
(株)SMBC信託銀行 (株)萬富	新築マンション	40億円	20億円	15年	80%程度	約60戸
野村不動産(株) 野村不動産投資顧問(株)	新築・築浅マンション	40億円	20億円	10年	80%程度	約60戸
(株)ヤモリ 三菱UFJ信託銀行(株)	中古戸建	40億円	20億円	10年	80%程度	約160戸
(株)LivEQuality大家さん (株)りそな不動産投資顧問 (株)マックスリアルティ	中古・新築マンション	80億円	40億円	10年	平均75%程度	約70戸

(※) 延長規定あり

最も早い物件は、今年5月頃に入居者募集を開始見込み